

様式第9号

先進医療を実施可能とする保険医療機関の要件として考えられるもの

先進医療名及び適応症： II-III期非小細胞肺癌完全切除症例を対象とするNK T細胞を用いた免疫療法／非小細胞肺癌完全切除例で、病理病期II-III期、シスプラチン+ビノレルビンによる術後補助療法後	
I. 実施責任医師の要件	
診療科	<input checked="" type="checkbox"/> (呼吸器内科, 呼吸器外科, 腫瘍内科のいずれか)・不要
資格	<input checked="" type="checkbox"/> (がん治療認定医・暫定教育医, がん薬物療法専門医・指導医・暫定指導医のいずれかを有する)・不要
当該診療科の経験年数	<input checked="" type="checkbox"/> (5) 年以上・不要
当該技術の経験年数	要 () 年以上・ <input type="checkbox"/> 不要
当該技術の経験症例数 注1)	実施者 [術者] として () 例以上・ <input type="checkbox"/> 不要 [それに加え, 助手又は術者として () 例以上・不要]
その他 (上記以外の要件)	
II. 医療機関の要件	
診療科	<input checked="" type="checkbox"/> (呼吸器内科, 呼吸器外科, 腫瘍内科のいずれか)・不要
実施診療科の医師数 注2)	<input checked="" type="checkbox"/> ・不要 具体的内容：3人以上
他診療科の医師数 注2)	要・ <input type="checkbox"/> 不要 具体的内容：
その他医療従事者の配置 (薬剤師, 臨床工学技士等)	<input checked="" type="checkbox"/> (薬剤師, 臨床工学技士, 臨床検査技師)・不要
病床数	<input checked="" type="checkbox"/> (150 床以上)・不要
看護配置	<input checked="" type="checkbox"/> (10 対1看護以上)・不要
当直体制	<input checked="" type="checkbox"/> ()・不要
緊急手術の実施体制	要・ <input type="checkbox"/> 不要
院内検査 (24時間実施体制)	<input checked="" type="checkbox"/> ・不要
他の医療機関との連携体制 (患者容態急変時等)	要・ <input type="checkbox"/> 不要 連携の具体的内容：
医療機器の保守管理体制	<input checked="" type="checkbox"/> ・不要
倫理審査委員会による審査体制	審査開催の条件：少なくとも3か月に1回は開催される
医療安全管理委員会の設置	<input checked="" type="checkbox"/> ・不要
医療機関としての当該技術の実施症例数	要 () 症例以上)・ <input type="checkbox"/> 不要
その他 (上記以外の要件, 例；遺伝カウンセリングの実施体制が必要 等)	アフエレーシスが院内にあり、細胞培養が適切に実施できること。
III. その他の要件	
頻回の実績報告	要 (月間又は 症例までは, 毎月報告)・ <input type="checkbox"/> 不要
その他 (上記以外の要件)	

注1) 当該技術の経験症例数について、実施者 [術者] としての経験症例を求める場合には、「実施者 [術者] として () 例以上・不要」の欄に記載すること。

注2) 医師の資格 (学会専門医等)、経験年数、当該技術の経験年数及び当該技術の経験症例数の観点を含む。例えば、「経験年数〇年以上の△科医師が□名以上」。なお、医師には歯科医師も含まれる。